



～松山地域小学校の統合に向けて～

松山地域の小学校統合に関する「第2回統合準備委員会」が、7月17日（水）に松山公民館ホールを会場として開催されました。始めに、報告事項として「総務部会・学校教育部会部会員選出状況」について、事務局より説明があり、協議に入りました。

今回の準備委員会は、「統合校の校名」について議論され、活発な意見交換がなされました。続いて、松山地域小学校の校章・校歌の紹介があり「校名が決定次第、検討に入る」ことが確認されました。



【報告事項】

○総務部会・学校教育部会の部会員選出状況について

【協議事項】（事務局提案）

○統合校の校名について「1 既存の学校名から選定（松山小学校、下伊場野小学校のいずれかを使用）」

「2 校名募集のアンケートを実施し、その結果を参考に協議・決定」について協議

＜第2回統合準備委員会の様子＞

○松山地域小学校校章・校歌の比較

【いただいた主な質問と意見】

＜統合校の校名について＞

○アンケートの実施については地域全体が学校統合に関わることになるため賛成ですが、アンケート用紙に既存の校名を選択できるようにしてはどうか。今のままだと新しい校名を記載しなければならないと捉える方がいると思います。

○松山地域の皆さんが学校統合という問題を一つの課題として捉えてもらうためにもアンケートを実施することは賛成です。また、なお書きでも良いので既存の学校名を選択できるようにしていただきたい。

○既存の校名を選択できるようにしてアンケートを実施した方が理解を得られるのかと思います。また、平等のスタンスで下伊場野に特化せずに大崎市の松山としての学校づくりを出来れば良いと思います。

○＜委員長＞皆さんの意見を伺うと地域の考えが大切だと感じました。アンケートを実施するということがよいのでしょうか。出席委員→異議なし

＜松山地域小学校校章・校歌の比較について＞

○松山小学校の校歌は時代を感じるものだと思います。

○新しい校名となった場合、校歌と校章の選定に時間がかかると思います。

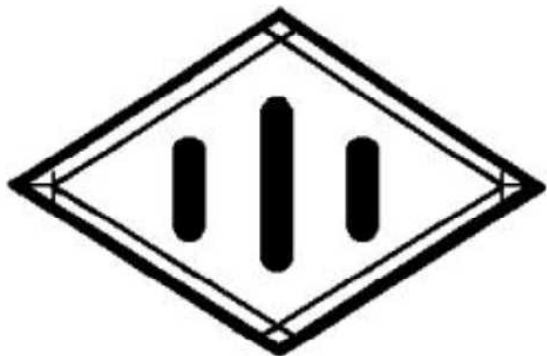
○松山小学校を卒業した者としては教科書に出てくる土井晩翠が作詞したというのは当時から誇らしかった。校名がどうなるかで変わりますが、下伊場野小学校になることは無いかと思います。大崎市松山下伊場野地区ですので下伊場野小学校の校歌を丸々使用することは無いと思いますが、下伊場野のために作られた校歌ですので、かけ合わせたりするのも一つの案かと思います。また、新しい校名になったらすごく時間がかかるというお話がありましたが、校章を変えると学校に飾っているものも全て変えなければならないので、お金も時間もかかってしまうと思います。

○両校の校歌を聞かせていただきたい。

⇒校歌の協議をする際に準備させていただきたいと思います。

松山地域小学校校章・校歌の比較

◆松山小学校校章



【大正3年制定】 定紋重剣菱

◆下伊場野小学校校章



【平成3年10月23日制定】

◆松山小学校校歌

松山小学校校歌

作詞 土井 晩翠
作曲 片山 穎太郎

一 大崎耕土 東南の
隅に位し 万頃の
ゆたかの実 見るところ
わが松山の うましさと
里は学舎 あるところ

二 三百余年 古の
荒地を拓き この里の
基をすえし よき人の
そのすえ建てし 学びの舎
大成館の 名は昔

三 所をかえて いや栄ゆ
わが学びの舎 松山の
名をこそおえれ ここにして
教えの道を たどりこし
紅顔の子ら いく千か

四 無言の教え 高き山
長き流れを 眺めつつ
新たな御代の あらたなる
希望の光 ゆたけくも
日々向上の 道てらす

◆下伊場野小学校校歌

下伊場野小学校校歌

作詞 菊地 新
作曲 曾我 道雄

一 山脈青く 雲映えて
風がかがやく 朝の空
もえる希望の 胸はって
学ぼう ラランララ 元氣よく
花も 若葉も 光ってる

二 鳴瀬の流れ ひとすじに
遙か地平を とぶ翼
遠い未来に あこがれて
進もう ラランララ たくましく
明日の世界が 呼んでいる

三 コスモスの花 うつくしく
松はみどりの ふるさとに
はぐくむ命 たゆみなく
磨こう ラランララ 真心を
星がきらめく わが母校